



# 帯広西ロータリークラブ

## 第2037回例会

# 会報

### 2014.3.29



#### ■RI第2500地区テーマ■

「読えよう地域を!クラブを!会員(自分も)を!  
ロータリーとの出会いに感謝!



#### ■クラブ・テーマ■

「ロータリークラブに出席し、ロータリーを楽しもう」  
(Attend at the Rotary Club, and let's enjoy a rotary)

#### 都市連合会 (IM)

日時 平成26年3月29日(土) 開会式14:00~19:00  
場所 ホテル日航ノースランド帯広

#### 司 会



#### 点 鐘

ガバナー補佐 関口 好文

#### 開会の辞

IM実行委員長 夷石 行夫



今年も長かった冬も終り、すっかり春めいてまいりました。いつもの年より1ヶ月遅いIMをこの穏やかな気候の中で開催いたします。「もう一度ロータリー」を念頭に企画した本日のIMは、葎本ガバナーの「楽しいIMに」のもとあまり肩ひじのはらないものを考えました。関口好文ガバナー補佐のご指導を仰ぎ帯広北ロータリークラブ実行委員会一丸となって開催にこぎつけた次第であります。

「もう一度ロータリー」これはロータリアンそれぞれの立場からご自分なりの捉え方をして頂きたいと思っております。

今まさに女性の活躍の時代、特別講演に元パレーボール女子日本代表選手の益子直美様をお迎えし「チャレンジ精神が私を変えた」と題して講演頂きます。基調講演は今年度地区大会、体調不良の為、出席することが出来なかった、葎本正美ガバナーにリベンジして頂き、思いの丈をお話いただきます。IMのPRの為、各クラブを訪問した際には、皆様大変温かく迎えていただき、「友情」というより「仲間」、このクラブのロータリアンとも仲間なんだという思いを実感し、ロータリーの本質を見た気がしました。本日のIMがロータリーの再確認の場になり、今後のロータリー活動の一助になればと願い開会のご挨拶といたします。

#### 国家斉唱

ロータリーソング斉唱「奉仕の理想」

ソングリーダー 川端 正幸

2014年  
3月

## 識字率向上月間

#### 歓迎 挨拶

帯広北RC会長 佐藤 三幹



国際ロータリー第2500地区第6分区分のIM開催にあたり、ホストクラブとして一言歓迎の挨拶を申し上げたいと思っております。本日は大変お忙しい中、来賓として米沢帯広市長様、RI第2500地区ガバナー葎本正美様、RI2500地区ガバナーエレクト奥周盛様をはじめ、歴代のパストガバナー様・ガバナー補佐の皆様の御出席を賜り、誠に有難うございます。また、RI2500地区第6分区分の皆様にご案内したところ全員登録を頂いた上、このように多くのご参加をいただき、感謝・感謝であります。

特に葎本ガバナーにおかれましては、地区大会前日に、体調を崩され、ドクターストップが掛かり無念であったと思っております。本日はその分時間を十分取っておりますので、後程の基調講演よろしくお願ひします。また、特別講演として元パレーボール女子日本代表選手の益子直美様よりお話を頂きます。よろしくお願ひします。

最後になりますが、ホストクラブとして実行委員会を立ち上げ準備をしておりました。多々至らぬ点もあると思っておりますが、ロータリーの友情でご理解いただければ、ありがたいと思っております。本日、よろしくお願ひします。

#### 来賓及び参加クラブ紹介 ガバナー補佐 関口 好文

#### ガバナー挨拶 RI第2500地区ガバナー 葎本 正美 様



第6分区分IMおめでとうございます。この分区分はRI2500地区では一番人数が多く、伝統があり活発な分区分であります。多くのPDGがいらっしやうご意見を頂戴いたしております。伝統がありながら、活発なクラブ活動をなさっております。RI2500地区では多大な貢献をさせていただいております。公式訪問では、私の拙い話に耳を傾けていただき、感謝しております。第6分区分は広尾RCから足寄RCまで、大変広い地域です。関口AGにご同行していただき、大変感謝しております。地区大会では、私の健康管理の不備から、出席できませんで申し訳ございませんでした。今日は頑張ってお話をさせていただきます。昨年のIMでは、20年来の親交のある田口PDG夫妻の東日本大震災の話聞き、感動しました。田口PDG夫妻と岩手の山田町にピアノを寄贈したことが思い出されました。ロータリーのつながりとは素晴らしいことです。まさに「ロータリーの出会いに感謝」です。又、パラリンピック



会 長 齊藤 憲生  
幹 事 奥田 頼昌

副会長 佐藤 聡  
副会長 石原 英樹

会場監督理事 横田 幸宏  
プログラム委員理事 太田 豊

発行：広報委員会  
委員長 北川 勝啓 (副) 森 房明



例会日/木曜日 12時30分~13時30分 例会場/北海道ホテル 帯広市西7条南19丁目1 (TEL 21-0001)  
創立/1972年2月24日 事務局/帯広経済センタービル4階 TEL 25-7347 (直通) FAX 28-6033

クの真田先生の話にも感動しました。今年は元バレーボール女子日本代表選手の益子直美様の後に、私がお話をするので、大変緊張しております。私は今年は「ホッとするクラブをつくろう」、「仲の良いクラブをつくろう」、自分自身、クラブを讀えようと訴えました。しみじみロータリーは素敵な組織であることを、実感しました。創始者であるポール・ハリス翁は日本にきた時に「ロータリークラブをなぜ作ったのでしょうか?」と聞かれた時に、「友人が欲しかった!」と答えたそうです。なんと簡単明瞭で私達の心に響く言葉ではないでしょうか。私の年度はロータリーを通じて素敵な生活を考えていただきたいと思います。2月の月信で、アインシュタインの言葉に「人の価値とは、その人が得たものではなく、その人が与えたもので測られる」「他人のために尽くす人生こそ、価値ある人生だ。」を載せました。本当にロータリーの精神だと思います。この言葉を大切にしたいと思います。3月にミャンマーからタイ王国に流れてきた、難民キャンプに私は行きます。私も初めてですので、大変珍しいので、皆様に発表します。そのような状態で我々ができることを考えてみようと思います。次年度は奥GEがガバナーとなり、第6分区分はますます活発な活動が行われると思います。来年のラインでは、帯広北RCが、関口AGのお力により主催を引き受けていただき、誠にありがとうございます。細川会長エレクト始め帯広北RCの皆様にお世話になります。あと3か月よろしくお願ひ申し上げます。

**来賓 挨拶**

帯広市長 米沢 則寿 様



**主催者 挨拶**

ガバナー補佐 関口 好文



本年度国際ロータリー会長ロンD・バートン氏は「ロータリーを実践し、みんなに豊かな人生を」をテーマとし、葎本正美ガバナーは「讀えよう地域を!クラブを!会員(自分)を!ロータリーとの出会いに感謝!」を標語とし、スタートを切りました。今年のIMのテーマは、今一度ロータリーを見つめ直し、地域に感謝し、互いの信頼・友情をより深める場所造りになればと企画致しました。又、今年はソチオリンピックの開催があり、十勝からも大勢のアスリートが出場し、様々な競技で私達に感動と元気をいただきました。

今回ゲストとしてお招きしました益子直美様は、元バレーボール女子日本代表選手で、現在はタレントとして幅広く芸能活動をされています。「チャレンジ精神が私を変えた」と題して特別講演をお願いいたしました。楽しいお話を拝聴させて頂きたいと楽しみにしております。基調講演として本年度、地区大会では体調をくずされ、出席がなかった葎本ガバナーをお迎えし、残念な思いと悔しい思い等、現在健康を取り戻された姿を是非皆様にとお願ひ致しました。このIMは楽しく、友情と親睦の輪が広がり、今後のロータリー活動とクラブの運営にお役に立てば幸いと願っております。最後に本日国際ロータリー 2500地区第6分区分のIMに多数のご参加頂きまして、心より感謝を申し上げ御礼の言葉とさせていただきます。

**次年度ガバナー補佐 挨拶 帯広西RC 川田 章博 様**



**プログラム**



**特別講演**

「チャレンジ精神が私を変えた」

講師 元バレーボール女子日本代表選手代表 益子 直美 様

**基調講演**

「ロータリーとの出会いに感謝」

講師 RI第2500地区ガバナー 葎本 正美 様

**次年度ホストクラブ会長 挨拶**

帯広西RC 平田 利器 様



**懇親会(有情の宴)**



**乾 杯**

ガバナーエレクト 奥 周盛 様



**開 宴**



**ロータリーソング(手に手つないで)**

ソングリーダー 川端 正幸

**閉会の言葉**

IM副実行委員長 来海 有起